

# 混相流数値シミュレーション

大阪大学 大学院基礎工学研究科 氏名 杉山 和靖

**目的** 混相流体力学諸現象を対象としてソフトウェア開発を行う。主な課題は、二相界面をシャープに捕捉すること、表面張力による垂直応力の跳躍を精度良く予測することである。

**内容** 現有のVOF法/MTHINC法に基づく気液二相流コードの動作確認を行なった。

**結果** 単体版コードは正常に動作するものの、MPI並列版のコードが正常に動作しないため、有意な計算結果を得るに至っていない。

**利用した計算機** SX-ACE